

山楠公園「イベント社会実験」の募集

1. はじめに:公園活用の新しいカタチ

これまでの公園利用は、行政が定めたルールに基づく「管理」が主体であり、どうしても画一的な利用に留まりがちでした。そんな中、川辺町は民間事業者の皆さまと手を取り合い、公園を「価値創造の拠点」へと進化させる**社会実験**を開始します。

舞台となる山楠公園(川辺町西栃井 1849)は、豊かな緑とどこまでも広がる大きな空が魅力の、可能性に満ちたキャンバスです。この実験の目的は、従来の行政主導の枠組みを脱却し、皆さまの自由な発想やノウハウを柔軟に取り入れることにあります。公共空間が地域コミュニティにどのようなポジティブな変化をもたらすのか。その「未来のルール」を、私たちと一緒に創り上げませんか。

2. 実験のねらい:事業者と町の「Win-Win」な関係

本プロジェクトは、単なる場所貸しではありません。事業者にとっては「採算性の検証」、町にとっては「最適な運用ルールの構築」を目的とした、相互にメリットのある挑戦的な試みです。

特に大きなポイントは、実験期間中、参加事業者は公園を「無料で試行利用」できる点にあります。

■ 参加するメリット

- **事業者:リスクを抑えた実地検証**
 - **コストゼロでの挑戦:** 使用料無料で、実際の使い勝手や採算性を確認できます。
 - **市場ニーズの把握:** 自身のアイデアに対する利用者の反応や、立地条件との適合性をダイレクトに把握できます。
- **町(行政):データに基づく未来づくり**
 - **市場性の評価:** 民間の自由な発想から、公共空間の新しい活用ニーズを客観的に評価します。
 - **課題の可視化:** 実地でのフィードバックを基に、将来のより効果的な利活用策や運用ルールを蓄積します。

3. 活用イメージ: 山楠公園で広がる無限の可能性

広大な芝生と開放的な空間。ここでは、単体のイベントだけでなく「ヨガ教室 × キッチンカー」といった、複数の魅力を掛け合わせたハイブリッドな企画も歓迎しています。

① 賑わいと食: 日常に彩りを添える

キッチンカーが並ぶマルシェや、掘り出し物が見つかるフリーマーケット。日常の公園に「食」と「買い物の楽しさ」が加わることで、多世代が自然と集まり、会話が弾むコミュニティの場が生まれます。

② 健康と学び: 心身を充実させる

青空の下で行うヨガや、子どもたちの活気あふれるキッズダンス、バランスボール教室。室内では味わえない開放感は、参加者の満足度を高め、地域に健康的なライフスタイルを定着させます。

③ 文化と芸術: 感性を刺激する

木々に囲まれた音楽発表会や、夕涼みの中での落語、星空の下での映画鑑賞会。公園が「劇場」や「美術館」へと姿を変えるとき、訪れる人々の感性を刺激する特別な体験が生まれます。

4. プログラム概要と参加のステップ

この実験は、1年を通じた長期的な視点で実施されます。複雑な行政手続きを「ハードル」と捉えるのではなく、町と事業者が共に事業を磨き上げる「共創のプロセス」として設計しています。

実施概要

- **期間:** 令和8年4月1日 ~ 令和9年3月31日(延長の可能性もあり)
- **場所:** 山楠公園(川辺町西栃井 1849)

参加までのステップ

川辺町が伴走型のアドバイスをを行いながら、以下の流れで進めてまいります。

1. **事前相談(アイデアの共有)** まずはあなたの「やってみたい」をお聞かせください。事業の方向性について担当者が一緒に検討します。
2. **事業提案(実施の1ヶ月前まで)** 利用希望日の約1ヶ月前までに、具体的な事業アイデアを提出いただきます。
3. **実現可能性の検討・許可(事業のブラッシュアップ)** 町による検討・アドバイスを経て、「都市公園条例に基づく許認可申請」の手続きを行います。
4. **実践とフィードバック(未来のルール作り)** 公園での事業実践ですので、終了後は実績報告(レポート)を通じ、今後の公園運用の課題整理にご協力ください。皆さまの声が、将来の公園のルールを形作ります。

5. お問い合わせ・担当窓口

山楠公園には、まだ誰も気づいていない新しい価値が眠っています。公園の新しい未来を、私たちと一緒に創っていきましょう。自由な発想からのご提案をお待ちしております。

【担当窓口】川辺町基盤整備課 (0574-53-7214)

